



## 2021年6月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

2021年8月12日

上場会社名	株式会社やまみ	上場取引所	東
コード番号	2820	URL	https://www.yamami.co.jp
代表者	(役職名)代表取締役社長	(氏名)山名 清	
問合せ先責任者	(役職名)取締役副社長	(氏名)山名 徹	(TEL)0848(86)3788
定時株主総会開催予定日	2021年9月28日	配当支払開始予定日	2021年9月29日
有価証券報告書提出予定日	2021年9月29日		
決算補足説明資料作成の有無	: 有		
決算説明会開催の有無	: 有(アナリスト向け)		

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年6月期の業績(2020年7月1日~2021年6月30日)

(1) 経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年6月期	13,619	7.7	732	102.0	746	82.1	511	△37.2
2020年6月期	12,644	16.2	362	△61.5	409	△58.0	814	19.0

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年6月期	73.42	73.34	7.3	5.2	5.4
2020年6月期	117.36	117.08	12.5	2.9	2.9

(参考) 持分法投資損益 2021年6月期 —百万円 2020年6月期 —百万円

### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年6月期	13,641	7,252	53.1	1,039.59
2020年6月期	15,013	6,868	45.6	986.69

(参考) 自己資本 2021年6月期 7,243百万円 2020年6月期 6,848百万円

### (3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年6月期	2,595	△667	△1,882	248
2020年6月期	1,374	△2,623	1,208	204

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年6月期	—	12.00	—	12.00	24.00	166	20.4	2.6
2021年6月期	—	12.00	—	12.00	24.00	166	32.7	2.4
2022年6月期(予想)	—	13.00	—	13.00	26.00		27.0	

### 3. 2022年6月期の業績予想(2021年7月1日~2022年6月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
		百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
第2四半期(累計)	6,504	0.5	540	46.2	545	42.5	355	36.0	50.99
通期	13,160	2.8	1,000	36.5	1,040	39.3	670	31.1	96.24

(注) 2022年6月期の期首より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)等を適用するため、上記の業績予想は当該会計基準等を適用した後の金額となっており、対前期および対前年同四半期増減率については、2021年6月期に当該会計基準等を適用したと仮定して算定した増減率を記載しております。

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2021年6月期	6,967,500株	2020年6月期	6,941,500株
2021年6月期	205株	2020年6月期	205株
2021年6月期	6,961,740株	2020年6月期	6,938,582株

※ 決算短信は公認会計士、または監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	2
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 貸借対照表 .....	4
(2) 損益計算書 .....	6
(3) 株主資本等変動計算書 .....	7
(4) キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(5) 財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(セグメント情報等) .....	10
(持分法損益等) .....	10
(1株当たり情報) .....	10
(重要な後発事象) .....	10

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響が続いており、先行き不安による節約志向が依然強く、個人消費は伸び悩む状況が続いております。また、人件費の増加や、米国と中国の政治動向や金融資本市場の情勢等にリスク懸念があり、先行きは不透明な状況で推移しております。

当社が属します食品製造業におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により、家庭での食事が増えたことによる内食需要の高まりの一方、感染拡大防止の観点から外食需要は低迷が続いております。

このような状況のもと、当社は一般消費向け各種豆腐、厚揚げ、おからパウダー等を主力に、九州から中国・四国、関西、東海の各地方に加えて、関東地方でも積極的な営業を展開し、販売に注力いたしました。

以上の結果、当事業年度の業績は、売上高13,619百万円と前年同期と比べ974百万円(7.7%)の増収となりました。

利益につきましては、富士山麓工場の固定費負担がありました。製造原価の低減により営業利益は732百万円と前年同期と比べ369百万円(102.0%)の増益、経常利益は746百万円と前年同期と比べ336百万円(82.1%)の増益、当期純利益につきましては、511百万円となりました。前年同期においては、富士山麓工場新設に係る補助金790百万円を特別利益として計上した結果、814百万円となっております。

なお、当社は単一セグメントであるため、セグメントごとの記載はしていません。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (資産の部)

当事業年度末における総資産は、前事業年度末と比較して1,372百万円減少し、13,641百万円となりました。

流動資産は、前事業年度末と比較して317百万円減少し、2,147百万円となりました。これは主に前事業年度末に未収消費税等を359百万円計上したこと等によるものです。

固定資産は、前事業年度末と比較して1,055百万円減少し、11,494百万円となりました。これは主に減価償却により機械及び装置が1,461百万円減少したこと等によるものです。

#### (負債の部)

当事業年度末における総負債は、前事業年度末と比較して1,756百万円減少し、6,389百万円となりました。

流動負債は、前事業年度末と比較して852百万円減少し、3,285百万円となりました。これは主に短期借入金が800百万円減少したこと等によるものです。

固定負債は、前事業年度末と比較して903百万円減少し、3,103百万円となりました。これは主に長期借入金が908百万円減少したこと等によるものです。

#### (純資産の部)

当事業年度末における純資産は、前事業年度末と比較して384百万円増加し、7,252百万円となりました。これは主に当期純利益511百万円の計上により利益剰余金が増加したこと等によるものです。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物の期末残高は、前事業年度末と比較して44百万円増加し、248百万円となりました。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により得られた資金は、2,595百万円(前事業年度は1,374百万円の収入)となりました。

これは、収入要因として税引前当期純利益750百万円、減価償却費1,737百万円、未払又は未収消費税等の増減額527百万円等があったことによるものです。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により支出した資金は、667百万円(前事業年度は2,623百万円の支出)となりました。

これは主に、富士山麓工場のライン増設に伴う、有形固定資産の取得による支出664百万円等があったことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により支出した資金は、1,882百万円(前事業年度は1,208百万円の収入)となりました。

これは主に、短期借入金の純増減額800百万円、長期借入金の返済による支出959百万円等があったことによるものです。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2017年6月期	2018年6月期	2019年6月期	2020年6月期	2021年6月期
自己資本比率(%)	47.0	48.9	48.2	45.6	53.1
時価ベースの自己資本比率(%)	140.0	152.2	140.6	108.0	99.2
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	2.3	1.9	2.8	4.4	1.7
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	46.6	53.5	68.5	54.4	127.9

自己資本比率：自己資本/総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額/総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債/キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー/利払い

(注1) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しています。

(注2) 有利子負債は貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としています。

#### (4) 今後の見通し

今後の見通しに関しては、新型コロナウイルス感染症拡大による日配品に対する影響は限定的であると考えられることから、伝統食材である豆腐の販売は安定して推移していくものと見込まれます。

このような状況下におきまして当社は、設備投資による製造原価の低減と品質向上を継続的に図り、一般消費向け各種豆腐・厚揚げ等を安定的に供給していくこと等により、安定的な企業成長を目指す所存であります。また、国内最大規模の市場である関東地域への進出のために新設した富士山麓工場を中心に、積極的な営業展開を図り、販路拡大に努める所存であります。

以上に基づき次期の業績につきましては、売上高13,160百万円(前事業年度比2.8%増)、営業利益1,000百万円(同36.5%増)、経常利益1,040百万円(同39.3%増)、当期純利益670百万円(同31.1%増)を見込んでおります。

なお、2022年6月期の期首より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)等を適用するため、上記の業績予想は当該会計基準等を適用した後の金額となっており、対前期増減率については、2021年6月期に当該会計基準等を適用したと仮定して算定した増減率を記載しております。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、日本基準に基づき財務諸表を作成しております。なお、IFRS(国際財務報告基準)の適用に関しましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 財務諸表及び主な注記

## (1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年6月30日)	当事業年度 (2021年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	259,408	304,019
売掛金	1,503,024	1,546,259
商品及び製品	50,549	45,921
原材料及び貯蔵品	282,739	243,183
未収消費税等	359,668	—
その他	9,492	8,305
流動資産合計	2,464,882	2,147,690
固定資産		
有形固定資産		
建物	5,146,474	5,207,533
減価償却累計額	△1,506,613	△1,727,496
建物(純額)	3,639,860	3,480,037
構築物	758,477	761,117
減価償却累計額	△405,083	△438,261
構築物(純額)	353,393	322,856
機械及び装置	13,374,866	13,976,113
減価償却累計額	△7,057,698	△8,519,017
機械及び装置(純額)	6,317,167	5,457,096
車両運搬具	37,567	45,423
減価償却累計額	△28,578	△36,379
車両運搬具(純額)	8,988	9,044
工具、器具及び備品	91,571	96,332
減価償却累計額	△65,623	△74,560
工具、器具及び備品(純額)	25,947	21,772
土地	2,126,946	2,126,946
リース資産	67,199	67,199
減価償却累計額	△65,374	△66,758
リース資産(純額)	1,825	441
建設仮勘定	583	4,235
有形固定資産合計	12,474,713	11,422,428
無形固定資産		
ソフトウェア	13,418	10,320
その他	619	619
無形固定資産合計	14,038	10,940
投資その他の資産		
投資有価証券	9,288	9,740
出資金	10	10
長期前払費用	9,726	7,348
その他	41,338	43,611
投資その他の資産合計	60,363	60,710
固定資産合計	12,549,115	11,494,079
資産合計	15,013,997	13,641,769

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年6月30日)	当事業年度 (2021年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	910,737	844,200
短期借入金	1,400,000	600,000
1年内返済予定の長期借入金	824,040	773,916
リース債務	1,415	692
未払金	521,156	554,518
未払費用	165,448	216,251
未払法人税等	270,999	79,350
未払消費税等	—	167,940
預り金	32,931	36,197
賞与引当金	10,553	11,480
その他	729	931
流動負債合計	4,138,011	3,285,479
固定負債		
長期借入金	3,881,235	2,972,319
リース債務	692	—
預り保証金	4,000	4,000
繰延税金負債	121,581	127,296
固定負債合計	4,007,508	3,103,615
負債合計	8,145,519	6,389,094
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,220,690	1,245,724
資本剰余金		
資本準備金	1,193,690	1,218,724
資本剰余金合計	1,193,690	1,218,724
利益剰余金		
利益準備金	7,569	7,569
その他利益剰余金		
圧縮積立金	279,027	276,035
繰越利益剰余金	4,148,211	4,495,483
利益剰余金合計	4,434,809	4,779,088
自己株式	△443	△443
株主資本合計	6,848,747	7,243,094
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	170	18
評価・換算差額等合計	170	18
新株予約権	19,560	9,562
純資産合計	6,868,478	7,252,675
負債純資産合計	15,013,997	13,641,769

## (2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)	当事業年度 (自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)
売上高	12,644,927	13,619,255
売上原価		
製品期首たな卸高	39,253	50,549
当期製品製造原価	9,749,855	10,176,369
合計	9,789,108	10,226,918
製品期末たな卸高	50,549	45,921
製品売上原価	9,738,559	10,180,997
売上総利益	2,906,368	3,438,258
販売費及び一般管理費		
荷造運賃	1,258,158	1,352,299
広告宣伝費	28,219	34,032
販売手数料	848,274	928,103
給料及び賞与	190,706	188,926
賞与引当金繰入額	1,218	970
減価償却費	4,895	3,955
その他	212,118	197,260
販売費及び一般管理費合計	2,543,591	2,705,547
営業利益	362,776	732,711
営業外収益		
受取利息	6	6
受取配当金	101	105
助成金収入	42,190	24,955
自動販売機収入	4,847	4,624
スクラップ売却収入	1,866	1,632
受取補償金	17,905	1,235
保険解約返戻金	6,331	13
その他	4,186	3,627
営業外収益合計	77,435	36,200
営業外費用		
支払利息	25,255	20,285
その他	5,054	2,168
営業外費用合計	30,310	22,453
経常利益	409,901	746,457
特別利益		
補助金収入	790,347	—
新株予約権戻入益	4,006	4,176
特別利益合計	794,353	4,176
税引前当期純利益	1,204,254	750,634
法人税、住民税及び事業税	378,432	233,687
法人税等調整額	11,507	5,781
法人税等合計	389,940	239,469
当期純利益	814,314	511,164



## (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自2019年7月1日 至2020年6月30日)

(単位:千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金		利益剰余金合計
		資本準備金	資本剰余金合計		その他利益剰余金		
				圧縮積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	1,215,556	1,188,556	1,188,556	7,569	290,615	3,474,927	3,773,112
当期変動額							
新株予約権の行使	5,134	5,134	5,134				
剰余金の配当						△152,618	△152,618
当期純利益						814,314	814,314
圧縮積立金の取崩					△11,588	11,588	—
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)							
当期変動額合計	5,134	5,134	5,134	—	△11,588	673,284	661,696
当期末残高	1,220,690	1,193,690	1,193,690	7,569	279,027	4,148,211	4,434,809

	株主資本		評価・換算差額等		新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	△443	6,176,782	△341	△341	23,440	6,199,881
当期変動額						
新株予約権の行使		10,269				10,269
剰余金の配当		△152,618				△152,618
当期純利益		814,314				814,314
圧縮積立金の取崩		—				—
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)			511	511	△3,880	△3,369
当期変動額合計	—	671,965	511	511	△3,880	668,596
当期末残高	△443	6,848,747	170	170	19,560	6,868,478

当事業年度(自2020年7月1日 至2021年6月30日)

(単位:千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金		利益剰余金合計
		資本準備金	資本剰余金合計		その他利益剰余金	圧縮積立金	
当期首残高	1,220,690	1,193,690	1,193,690	7,569	279,027	4,148,211	4,434,809
当期変動額							
新株予約権の行使	25,034	25,034	25,034				
剰余金の配当						△166,885	△166,885
当期純利益						511,164	511,164
圧縮積立金の取崩					△2,991	2,991	—
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)							
当期変動額合計	25,034	25,034	25,034	—	△2,991	347,271	344,279
当期末残高	1,245,724	1,218,724	1,218,724	7,569	276,035	4,495,483	4,779,088

	株主資本		評価・換算差額等		新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	△443	6,848,747	170	170	19,560	6,868,478
当期変動額						
新株予約権の行使		50,068				50,068
剰余金の配当		△166,885				△166,885
当期純利益		511,164				511,164
圧縮積立金の取崩		—				—
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)			△152	△152	△9,997	△10,150
当期変動額合計	—	394,347	△152	△152	△9,997	384,197
当期末残高	△443	7,243,094	18	18	9,562	7,252,675

## (4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)	当事業年度 (自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前当期純利益	1,204,254	750,634
減価償却費	1,463,498	1,737,435
賞与引当金の増減額(△は減少)	2,013	927
受取利息及び受取配当金	△107	△111
支払利息	25,255	20,285
補助金収入	△790,347	—
新株予約権戻入益	△4,006	△4,176
売上債権の増減額(△は増加)	△60,352	△43,235
たな卸資産の増減額(△は増加)	△95,877	44,183
仕入債務の増減額(△は減少)	281,217	△66,537
未払金の増減額(△は減少)	44,991	15,740
未払又は未収消費税等の増減額	△379,972	527,609
その他	△16,840	53,824
小計	1,673,725	3,036,579
利息及び配当金の受取額	107	111
利息の支払額	△25,309	△19,975
法人税等の支払額	△273,860	△421,435
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,374,663	2,595,279
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△4	△4
有形固定資産の取得による支出	△3,411,903	△664,177
無形固定資産の取得による支出	△10,966	△836
投資有価証券の取得による支出	△664	△670
補助金の受取額	790,347	—
その他	10,002	△2,091
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,623,189	△667,781
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	1,100,000	△800,000
長期借入れによる収入	1,000,000	—
長期借入金の返済による支出	△745,599	△959,040
リース債務の返済による支出	△2,106	△1,415
新株予約権の行使による株式の発行による収入	9,072	44,247
配当金の支払額	△152,732	△166,682
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,208,634	△1,882,890
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△39,891	44,606
現金及び現金同等物の期首残高	244,232	204,340
現金及び現金同等物の期末残高	204,340	248,947

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

当社は、豆腐等製造販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(持分法損益等)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)	当事業年度 (自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)
1株当たり純資産額	986.69円	1,039.59円
1株当たり当期純利益金額	117.36円	73.42円
潜在株式調整後1株当たり 当期純利益金額	117.08円	73.34円

(注) 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)	当事業年度 (自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)
(1) 1株当たり当期純利益金額		
当期純利益金額(千円)	814,314	511,164
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	814,314	511,164
普通株式の期中平均株式数(株)	6,938,582	6,961,740
(2) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	16,386	7,786
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株 当たり当期純利益金額の算定に含めなかった潜在 株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。